

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス高島平		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 4日		～ 2025年 1月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2024年 12月 4日		～ 2025年 1月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所は、清潔さといつも整理整頓された空間を維持しています。	感染症対策として毎日訓練室や玩具一つ一つを丁寧に清掃しています。整理整頓により、道具はいつも同じ場所に収納し、スムーズに使用する事が出来る状態です。一人で集中したい時は、個別机を用意し、数名で体を使って遊びたい時もスペースが確保できています。	清掃・整理整頓は維持していくことが非常に難しいですが、しっかり保たれるまで清掃を徹底しています。玩具なども毎日、故障がないか確認し、遊びの中でケガ等をする事が無いよう確認をし続けていきます。
2	各ご家庭としっかり向き合っており、素早いレスポンスを心がけています。	多岐にわたるご相談や困りごと等、さまざまな連絡事項は随時受け付けております。いつでも時間を設けて話し合いが出来たり、迅速に対応や応答が出来るように、各職員がしっかり情報共有しながら運営しております。	出来る限りご家族の要望などに沿えるよう、臨機応変に考えていければと思っています。また、素早い対応はこれまで通り継続しながら、よりたくさんのお話しが出来よう努めて参りたいです。
3	児童一人一人に合ったライフスキルの強化	ご家族、学校、相談支援員と密に連絡をとって、児童一人一人に合った個別支援計画を作りたいと思います。先の就労を見据え、行うべきことは行えるよう、そして自由時間に好きな事を楽しむ集団行動の基礎を学びながら、他者との関りに楽しさを見出し充実した放課後を過ごせるよう支援を行っています。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外出レクリエーションが少なく、外で学んだり、地域交流ができる機会が少なくなりました。	全てのご利用児童のストレスや不安等の状況を鑑みながら、年に数回のレクリエーションとしてのみ行っているため。	外出の回数増加は、安全を第一に話し合いを継続します。代わりに行っている室内イベントは引き続き盛大にし、全員が楽しめるレクリエーションも併せて、安心できる空間を用意し実施していきたいと思っています。
2	玄関と活動する部屋との段差がありますので、注意して出入りしたいと思います。	玄関に8段ほどの階段、訓練室はトイレ前に1段、窓際に1段の段差がございます。	玄関の階段にはリフトを設置しています。必要があれば、車いす等も上げる事が出来ます。段差は職員と手をつなぎ歩行すること、また見守りもしております。ドアの開閉で当たる心配があるスペースには、赤い絨毯でマーキングして、危険がないようにしています。
3	SNSやHPによる定期的な活動の発信	重要なお知らせ、防災訓練、職員配置の変更に関しては連絡ノートへ折込を入れ、お知らせさせて頂いています。個人情報について非常に配慮しているため、活動情報を定期的に事業所で発信できづらい環境になっています。	事業所内で行われている研修や会議内容の報告、外部研修の様子も含め、外部にわかりづらいであろう部分の発信力を強化する方法を考えられたらと思います。また、連絡ノートに記入したり、折込でお知らせする以外の方法も可能な限り検討して参りたいと思います。